

2025-2026年度 西脇ロータリークラブ週報



No.21 第2883回 令和8年1月26日

今週の歌:我等の生業

プログラム 「卓 話」

戸田尚秀副SAA、笠倉照暉SAA
赤井浩起幹事、吉田康志会長

会長 吉田 康志 幹事 赤井 浩起

例会日 月曜日 12:30-13:30

例会場 西脇ロイヤルホテル 2F Tel:0795(23)2000

事務局 西脇商工会議所内

〒677-0015 西脇市西脇 990

Tel:0795(22)3901 Fax:0795(22)8739

吉田会長のテー マ

「ロータリアンの自覚と誇りをもってロータリーライフを楽しもう」

1月 19 日(月) 第2882回例会記録

◎お客様 尼崎北RC 武本 正照様

尼崎北RC 朝山 直樹様

◎出席 会員数 42名 (出席免除 4名・休会 1名)

出席 38名 (例会出席 32名 MU 5名)

会長の時間

吉田康志会長

本日 1月 19 日は「家庭用消火器点検の日」です。東京都中央区新川に事務局を置く防火・防災意識向上のための啓発・普及などの事業を行う一般社団法人・全国消防機器販売業協会(全消販)が 1991 年(平成 3 年)10 月に制定しました。日付は「1」と「19」で消防機関への緊急通報電話番号「119」となり、11 月 9 日は消防庁が定めた「119 番の日」であるため、1 月 19 日を記念日としたということです。「消火器」は、一般住宅におけるもっとも手軽な初期消火設備で、家庭用の消火器をよく知ってもらい、家庭での点検、使い方などの認識を高めてもらうことを目的に制定されました。皆様のご家庭にも消火器は備えてあると思いますが、この機会に使用期限が切れていないかご確認ください。



幹事報告

(来 信)

○地区事務所より、

・RLI(ロータリー・リーダーシップ 研究会)パート II ご案内

2月 28 日(土)9:30~ 於: 神戸国際会議場

・第 27 回発達障害理解のための基礎と実践講座
「発達障害のある人の”働き方“を育てる」のご案内

1月 24 日(土) 13:30~16:30

於: 神戸芸術センター

・第 13 回全国インター アクト研究会のご案内

5月 9 日(土)~10 日(日)

於: 福島県環境創造センター交流棟

○米山記念奨学会より、ハイライトよねやま

○西脇多可新人高校駅伝競走大会実行委員会より、
第 18 回大会セレモニーのご案内

2月 15 日(日) 10:00~ 於: アピカ北棟前

○富良野 RC より、会報

(報 告)

・2月 21 日(土)に開催される東播第 3 グループ IM における「市民公開講座」の案内チラシを 5 枚ずつお配りしております。興味のある方がおられましたらお渡しください。チラシが足りない場合は事務局にお申しください。

・八馬康祐元会員から、2002-03 年度に西脇クラブが世話クラブとしてお世話させていただいた米山奨学生の曾 欣誼さん(台湾)からの新年のメッセージが届きましたので、ご披露いたします。「西脇 RC で大変お世話になりました。皆様のご恩、一生忘れません。RC の皆様に新年のお祝いをお伝えください。」(一部抜粋)曾さんは台湾で日本語学校に勤めておられ、台湾と日本の架け橋として頑張っておられるとのことです。

委員会報告

○会員維持増強委員会

小澤國秀委員長

12月8日の例会で会員増強調査票をお配りし、皆さんから推薦して頂いた会員候補者一覧表を作成しました。本日お配りしていますので、会員に相応しくないと思われる方がおられましたら、チェックしていただき、事務局まで提出して下さい。よろしくお願ひします。

ニコニコ箱

武本正照様（尼崎北RC）

高瀬パストガバナーのお顔を拝見に参りました。本日は宜しくお願ひします

朝山直樹様（尼崎北RC）

西脇ロータリークラブの皆様、こんにちは。本日お世話になります。よろしくお願ひします。

八馬康祐元会員 私の会長年度にお世話をさせて頂いた米山奨学生の曾 欣誼さんから、新年のお祝いメッセージが届きましたのでお知らせします。

藤原(悦)会員 新年例会でプログラム委員長賞を頂きました。

和田会員 新年例会で雑誌広報委員長大当たりを自祝して。

高瀬(英)会員 尼崎北RCより、武本会員、朝山会員のご来訪、心より歓迎いたします。

来住(泰)会員 R情報委員長賞を頂きました。ありがとうございます。

矢納会員 新年例会では、プログラム委員長として、九平治のお酒を出したんですが、会員維持増強委員長賞で九平治のお酒が戻ってきました。

藤井(治)会員 新年例会でクラブ管理運営委員長賞を頂きました。

高瀬(幸)会員 新年例会で社会奉仕委員長賞を頂きました。ありがとうございました。

藤井(雅)会員 新年例会で会長賞を頂きました。

西山会員 職業奉仕委員長賞で大変美味しいワインを頂きました。足立委員長、ありがとうございました。

吉田会員 新年例会で国際奉仕委員長賞を頂きました。

園田会員

12月の全例会並びに新年例会を欠席し、申し訳ありませんでした。業界行事事と重なりましたが、以後出席に努めさせていただきます。

竹内会員

新年例会で幹事賞を頂きました。ありがとうございます。

村上会員

新年例会でパストガバナー賞を頂きました。またパストガバナーには嫁にもお土産をもらいました。ありがとうございます。

後藤(直)会員

新年例会で幹事賞を頂きました。

數原会員

会計賞当りました。

有田会員

新年例会で出席委員長賞を頂きました。ありがとうございます。

廣中会員

新年例会では皆様、盛り上げて頂き、ありがとうございました。前会長賞を頂き、ありがとうございます。

幸大ツアーワーでは藤田会員にお世話になりました。同期会では、岡井会員ありがとうございました。

戸田会員

新年例会で親睦活動委員長賞を頂きました。ありがとうございます。

山口事務局員

新年例会で青少年奉仕委員賞を頂きました。ありがとうございます。

※本日のニコニコ

65,000円

誕生日・結婚記念日・連続出席

20,000円

※本年度累計額（1/19現在）

807,386円

✿ 本日の花：カーネーション

プログラム

○金田 実会員

私の会社は、木製建具の製造販売から始まりました。今では住宅資材全般を扱っておりますが、建具関連の売上が多く、工務の社員が毎日建具関連の仕事をしています。そんなこともあります、毎年自社では仕事始めの日に、工務の社員全員で一日かけて社内及び社員各自の道具直しを行っています。今年は、1月に入社の社員が1名おりますので、昨年の12月初めに必要な道具類を注文したのですが、一部の道具の納期が未定で、半年以上になるとの回答でした。今、私たちの業界では、色々な物が規格、ユニット化して、



ドライバー1本で取り付けできるようなものが多く、現地に合わせて、加工、取り付けするような仕事が少なくなっています。建具職人も高齢化して、機械で製造できる簡単な建具は比較的若い世代がありますが、和室等で使用する組子物を作る職人は、60代、70代と高齢化で激減している状況です。それでも、少なくなったとはいえ、新築、リフォームでの和室、その他ユニット化では対応できない物はあります。今後も、私共の会社は職人の技術を高め、建設業界で必要な会社でありたいと考えます。

○足立達明会員

昨年4月29日の地区研修協議会で配布されたロータリービンターナー文献の中で、伊丹ロータリークラブの故深川純一パストガバナーの提言の一部を紹介します。



31年前の阪神淡路大震災時、芦屋川ロータリークラブも壊滅しました。大震災の2日後、クラブ元会長の福本真一さんから電話がありました。「先生、クラブの例会場も事務局も会員の住居も事業所も全滅しました。しかし、例会を開いてはいけないでしょうか。道端でも何処でもいいから、とにかく皆で集まって、励まし合いたいのです」というのであります。私は、『それこそ本当のロータリーの親睦だ。是非おやりなさい。』と云って電話を切りました。後で報告を聞いたところ、震災直後の例会に13名集まりました。例会場は適当なところを探したようあります。その次の例会は21名、3回目は23名集まったそうであります。結局、芦屋川ロータリークラブは、震災で例会場も事務局も会員の住居もすべて潰れましたが、例会は一回も休んでいなかったのであります。これは、将に金平糖のロータリーと謂うべきであります。

また、神戸西ロータリークラブのある長田区は特に甚大な被害がありました。殆どの会員の住居も事業所も壊滅しました。例会場のホテルオークラも使

用不可になりました。そこで、例会場のない会員達は、村野工業高校に集まりました。40名集まつたそうです。村野工業には大震災で亡くなった670名のご遺体が安置され、820名の被災者が詰めかけていたそうですが、会員達は、その中で例会を開いたのであります。

私は、この話を聞いて、戦前、戦中、戦後の日本のロータリーの精神伝統というものが脈々と受け継がれているということを実感したのであります。

このように、ロータリアン達が戦時中の戦災や大地震によって例会場も、事務局も、住居も事業所も、何もかも失って無一物になった時に、彼らが作ろうとしたもの、それが実はロータリーであった、ということは大変感動的な物語であります。余程ロータリーに魅力がなければ、そして強靭な精神伝統がなければ、このような事は起こらなかつたと思うのであります。この話は、将にロータリーの真髄を会得したものと謂うべきであります。

最近のロータリーは衰退しているとか、墜落(だらく)しているとか、とかくの意見もありますが、私は、戦災や大震災のような異常事態になったときこそ、ロータリーの真価が判ると思うのであります。その意味で、私はこれらの体験を聞き、大変心強くも思いましたし、嬉しく思った次第です。これは職業奉仕を中心とするロータリー運動にとって、忘れてはならない物語だと思います。イギリスでは「ロータリーは人間の魂の在り方の問題である」と言われています。この戦前、戦中、戦後の先輩の話や、阪神淡路大震災の話を聞くと「ロータリーは人間の魂の在り方の問題である」という言葉に心底納得することが出来ると思うのであります。

……………
プログラムの時間が余りましたので、尼崎北RCの武本正照様に無茶ぶりをし、全国のRCの例会に出席された経験談をお話しいただきました。



武本様、ありがとうございました。

今後のプログラム

2月2日(月)	担当：雑誌広報委員会
2月16日(月)	担当：出席委員会
3月2日(月)	担当：プログラム委員会

2月9日(月)	西脇北高 IAC活動報告
2月23日(月)	休会(天皇誕生日)
3月9日(月)	プロバスクラブとの合同例会